

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援Labo ランプ		
○保護者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境・体制整備	○近隣の公園の活用その他、敷地内に砂場を設置している。 ○目的・使用用途の異なる個室を設置している。 ○年齢や発達段階に応じて部屋を分けて支援を行うこともある。	○工夫点については引き続き取り組みつつ、バリアフリー化や情報伝達への配慮等含めて環境調整に努める。
2	適切な支援の提供	○支援の枠組み自体に高い自由度を持たせ、個別療育と集団療育の組み合わせや、日常生活に合わせた時間の調整を行いやすくしている。 ○職員の専門性と療育に関する理論を考慮しながら、より適切な支援についてOJT、OFF-JTを組み合わせた研修を行っている。	○引き続き研修制度の充実化を図る。 ○地域で他の子ども達と交流する機会の検討および設定。
3	満足度	○子どもの主体性や興味・関心を大切にしたり振り返り、計画を行っている。 ○子どもが不要な混乱をしないよう、一貫性、連続性のある支援を心がけている。	○引き続きアセスメントや日々の支援の振り返りを大切にすする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への説明等 ○家族支援プログラム ○保護者同士の交流機会	○家族支援プログラムの必要性の把握および実施ができていない。 ○保護者同士の交流機会、未開催。	○家族支援プログラムや研修に関する意見・要望を募り、開催する。 ○保護者同士の交流が持てる機会の設定。
2	非常時等の対応	○各種マニュアルは制定されているが、周知が不足している。 ○非常災害発生に備えた訓練について、案内・報告の方法を検討する必要がある。	○各種マニュアルについて、案内および配置場所を再度検討する。 ○防災訓練や安全計画に基づく点検等、案内・報告の方法についてより適切なものを検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 発達支援Labo ランプ

公表日 2025年 2月 26日

利用児童数 14名

回収数 12名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12				・外で遊ぶのが好きなので、走り回れて、フェンスなどで車の心配がないので安心です。 ・外で遊びたい時もすぐに外に安全確保された場所がある良い。 ・利用人数に対しての広さが確保されていると思います。	・今後も各活動に応じた、スペースの配慮を継続していきたいと思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12				・必要な人員が確保できていると思います。	・加配の職員の配置も行ってあります。今後も継続していけるよう努めてまいります。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10				2	・分かりやすく覚えやすいと思います。	・入り口付近は、バリアフリーとなっております。今後も特性に応じた配慮を進めていきたいと思っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10				2	・生活している部屋に入ることがほとんどないので分からない。 ・いつもきれいに清掃されていると思います。	・今後は、保護者の方にも中まで入っていたりするような機会を作りたいと思います。 ・職員一同、毎日の清掃を心がけております。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				・専門の方々に対応しているので子供も過ごしやすいと思います。 ・子どもに合った支援がされていると思います。	・今後も各職員の専門性を活かして、満足いただける支援を続けていきたいと思っています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11				1	・合っていると思います。	・今後も支援プログラムに応じた内容での支援を提供していきます。
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					・面談した時の内容をよく考えて下さっているなど思っています。 ・モニタリングで話し合った内容にそって計画されていると思います。	・今後も、面談やモニタリング等の話し合いの機会を大切して、計画への落とし込みをしっかりと行っていきたいと思っています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9				3	・設定されていると思います。	・個別支援計画への記載を行っております。より具体化された設定ができるよう心がけていきたいと思っています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					・計画にそって支援されていると思います。	・今後も各職員が計画をしっかりと意識しながら支援にあたれるよう心がけていきたいと思っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				1	・季節に合わせたイベントや行事を行っているのが良いです。 ・いろいろな内容で計画されていると思います。	・今後も季節に応じた活動や、職員のアイデアを出し合いながら、活動を進めていきたいと思っています。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	4			2	6	・質問の意味がよくわからなかったです。 ・活動機会は不明だが、子ども園に通っているのでは問題ない。 ・今のところないようですが、今後交流できたらいいのかなと思います。	・今年度は、交流の機会がほとんどありませんでしたので、必要に応じて企画を進めて行きたいと思っています。
保護者へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12				・しっかり説明していただきました。 ・とても丁寧な説明がありました。	・ありがとうございます。今後も丁寧な説明を心がけていきたいと思っています。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12				・しっかり説明していただきました。 ・説明されました。	・ありがとうございます。今後も丁寧な説明を心がけていきたいと思っています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	4	4	・研修会などはありませんが、家族の相談に対応してくれています。	・家族に対する相談援助等は、随時行わせていただきましたが、研修会のような機会を設けることができませんでしたので、今後開催ができるよう企画を進めていきたいと思っています。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	1			・お迎え時の報告や、アプリでの記録もあり、細かくやりとりができています。 ・情報交換ができています。	・今後も、アプリ等を活用して、適切な情報交換ができるよう努めていきたいと思っています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				1	・家での様子や悩んでいることを話すと一緒に考えてくれたり専門的な目線でアドバイスもらえて助かっています。 ・問題行動等の対処法に困っても毎回すぐに聞ける状態が良い。 ・いつも助言をいただいています。	・今後も一人ひとりに適した、助言や支援を行ってきたいと思っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					・されていると思います。	・ありがとうございます。今後も子どもや保護者に寄り添った支援を心がけていきます。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2		3	6	未回答：1 ・今のところ開催されていないと思います。	・今年度は、開催をすることができませんでした。来年度は実施ができるよう、企画等を進めていきたいと思っています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			2	・こちらの要望などよく話を聞いてどうしていかなど、検討してもらえるのでとても助かります。 ・すぐ対応してもらえます。	・今後も相談事に対して、迅速に対応ができるよう努めていきたいと思っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1		1	複数回答：1 ・お迎えのタイミングが一緒になってしまうと次の人がいるからと急いでしまうような感じがある送り出しのスペースが確保できるといいのですが…。 ・アプリで、ゆっくり確認できること、コメントを書けるのはとても良いです。 ・配慮されていると思います。	・ご迷惑をおかけしております。お時間がある方は、中のスペースまで入っていただけるような配慮を行っていききたいと思います。 ・保護者からのコメントもとてもありがたく感じております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12				・アップされたものを見えています。他の利用者の子のことも分かるのが良いです。 ・HPやインスタで普段の様子やイベントの様子など発信されています。	・今後も継続的に更新ができるよう心がけていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				・思います。	・今後も、留意して業務にあたっていきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1		4	・実施されていると思います。	・策定や実施は行っておりますが、実施した際の周知が行き届いていなかった為、適切な周知にも努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7			5	・行われています。	実施した際の周知が行き届いていなかった為、適切な周知にも努めていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1	・支援されていると思います。	・今後も安全への十分な配慮の下、支援を進めていきたいと思っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11			1	・転んでケガをした時など必ず報告をして、謝って下さいます。 ・説明されました。	・事故等がないよう心がけておりますが、万一の際は迅速、適切な対応ができるよう職員一同努めていきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			1	・いつも親子共々温かい支援をしていただいております。 ・発語がないので良くはわかりませんが安心できる場所になっていると思います。 ・先生方を信頼しているのが行動や表情から分かります。 ・安心して通所しています。	・ありがとうございます。今後も思いに応えられるよう、支援を進めていきたいと思っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11			1	・通所するようになり、子どもの笑顔がより増えました。今後ともよろしく願いいたします。 ・笑顔が増えているので楽しいのだと思います。まだ2歳なのでイヤイヤの中楽しく過ごしている様です。 ・毎回楽しみにしています。先生方にも会って話したいことがあるようです。 ・楽しみ見たいです。 ・園には15時過ぎると、待ってられない様ですがランブに迎えに行ってもすぐに帰ろうとしない。	・ありがとうございます。今後子ども達の笑顔が増えるよう、適切な支援を心がけていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				・人見知り、場見知りがすごい中成長してとても有難く思っています。 ・子供に親身になって対応してもらえて、親としてもありがたいです。 ・送迎が増えたら更に良いです。 ・大変満足しています。	・ありがとうございます。保護者からいただいた感想を今後も継続できるよう、一生懸命努めていきます。今後ともよろしく願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		発達支援Labo ランプ			公表日	2025年2月26日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		年齢や取り組み内容に応じた部屋割りをしております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	定員を遵守し、法令に応じた職員の配置をしております。	職員の数が増えればもっと良くなると思う
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		入り口付近は、バリアフリー化の状態となっております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		職員で協力しあって、室内の美化に努めております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		常時使える個別の部屋を2つほど完備しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		ミーティング等を通して、利用者の情報共有等を行っております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		今回を含め、年に一度の実施を行っております。	これからでしょうか
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		ミーティング等での情報共有等やサーバーを使った共有を行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	第三者からの外部評価は行っていません。必要に応じた実施を行っていきます。	未回答：1 第三者による外部評価を行っているか、わかりません
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	月に2回以上の研修の機会を設けております。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		ホームページやSNSでの公表と共に、事業所内への掲示を行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		計画の作成前に必ずアセスメントの実施を行っております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		個別支援計画会議を実施し、職員からの意見も取り入れております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		個別支援計画会議の中で、共有の時間も設けております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		フォーマルとインフォーマルとを組み合わせ、アセスメントを行っております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		各項目を踏まえた、計画の設定を行っております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		職員みんなで共有を図りながら作成を行っております。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		季節ものの活動等を取り入れた活動を行っております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		保護者と相談をしながら、個別での抽出等を行うなどして、支援を進めております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		チームでの関わりを意識した支援を展開しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	なるべく早い段階での、共有ができるよう時間を作るなどの工夫を行っております。	振り返りや共有等はしているが必ず…とはいかない
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		必ずその日中の記録の作成を行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		保護者との面談の機会を設定して、欠かさずのモニタリングの実施を行っております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		保護者の同意の下、積極的に、園や学校等への訪問を行っております。	未回答：1
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		医療機関への同行も行わせていただいております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		特別支援学校の先生との情報共有も実施いたしました。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		3月に、支援学校の先生との情報共有が予定されております。	未回答：1 これから行うことになると思います
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3	そういった機会があった際には、積極的な参加を検討していきます。	未回答：1
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		6	保護者の要望等に応じて、そういった機会の検討を進めていきます。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		迎えに来た際の伝達とともに、アプリを使った共有を欠かさずに行っております。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	今年度は、地域の方向けの相談会の企画、実施を行いました。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時に説明を行っております。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		インテークやモニタリング等を通して、保護者や本人の意向を確認しております。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		個別支援計画を提示した上で、各項目の説明を行っております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		話の内容に応じて、部屋を用意するなどの工夫を行っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4	今年度は、実施ができませんでしたが、今後は開催に向けて企画等を進めていきたいと思っております。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		対応に関するマニュアルを作成し、適切な対応が取れるよう心がけております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		ホームページやSNSでの発信を行っております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報等については、鍵付きの場所へ収納しております。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		絵カードを作成し、支援の中での活用を行っております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	地域住民を招待する機会はありませんでした。開かれた事業所運営を心がけております。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定するとともに、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各種マニュアルを作成しております。訓練の実施も行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		あらゆる災害を想定した訓練を実施しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		健康調査票を記入いただき、把握に努めております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		必要に応じて、指示書の提出を依頼しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		計画の作成、研修や訓練の実施を定期的に行っております。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		実施した際には、保護者の目の届くところへの掲示を行い、周知しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		発生した際には、職員間で共有、改善案の検討を行っております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止への意識を高く持てるよう研修や振り返り機会を設けております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		身体拘束に関する説明を、契約時に行っております。		